

コロナ抗原キットは現在では薬局などで気軽に購入できるようになりました。

検査をするタイミングは発症から1日経過後に行うのが良いとされています。

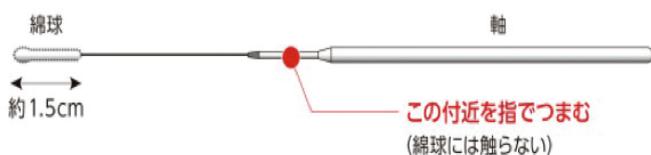
今回は1回で正しい結果を得るための、検査時のコツや注意点について説明します。

## <キットの使用上の注意>

- 検体採取する場合には、必ず指定の滅菌綿棒を使用してください。
- 濡れた手で、判定部や滴下部を触らないでください。
- 検体浮遊液に浸した綿棒は絶対に鼻の中に入れてください。
- キットの使用は1回限りのため、使用したものは再使用しないでください。

## <検体の採取方法>

- 滅菌綿棒は綿球から5~6cm付近を指でつまむと採取しやすくなります。



- 鼻孔の入口から2cm程度綿棒を挿入し、綿棒を5回転、5秒待ち、綿球を湿らせます。

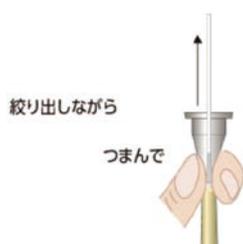


- 浮遊液のアルミシールをはがして、綿棒を浮遊液につけます。

チューブの外側から綿棒をつまんで、綿棒を回しながら上下に動かします。



- 綿球をつまんで綿球に付いた液を絞り出し、チューブから綿棒を引き抜きます。



- チューブにフィルターをしっかりと装着します。

しっかりと装着

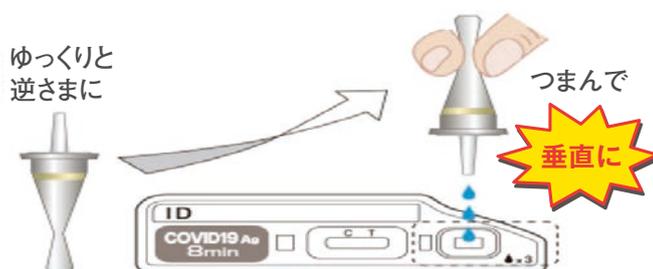


- アルミ袋からテストプレートを取り出し、チューブを逆さまにして、プレートに向けて垂直に滴下します。

滴下する際は、滴が大きくなるようにゆっくりと滴下してください。

滴下数は各キットの指示に従ってください。

※最初の1滴に泡が入ることがありますが、結果に影響しません。



- 15~30℃で静置します。

判定時間は各キットの指示に従ってください。

## <判定方法>

Cはコントロールライン

Tはテストラインを表しています。

### 陽性



Cに青ライン、Tに赤ライン

※薄くても赤ラインを認められたら陽性

### 陰性



Cに青ライン、Tにラインなし

※写真中央・右のような「にじみ」は陰性

### 再検査



Cにラインなし

Cに青ライン、Tに赤色以外のライン

## <最後に>

コロナに感染していても、検査するタイミングが早すぎるとウイルスの増殖が不十分な為正しい結果がでないことがあります。

ご心配な場合には医療機関に電話で相談の上、医師の指示に従ってください。